

住吉地区命山現場通信

発行 山平・鳥井JV
TEL053-596-9224
FAX053-596-9224

平成29年9月末現在

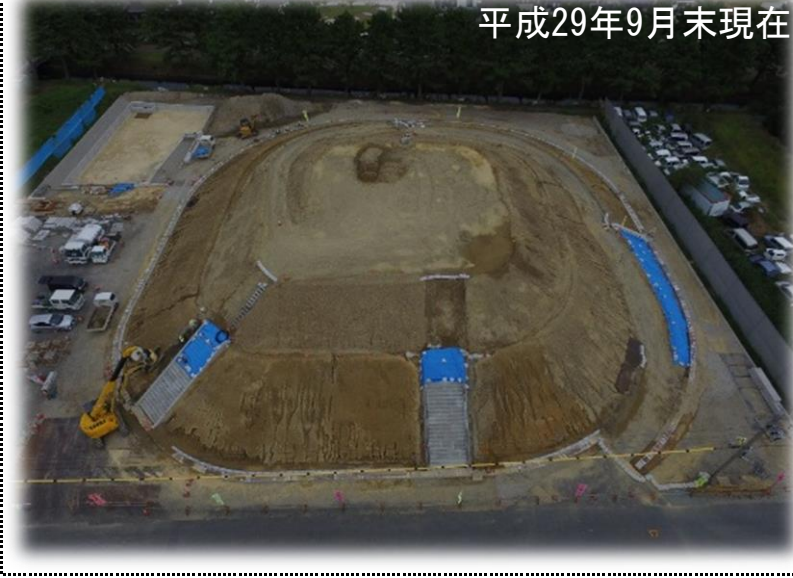
想定浸水深を表示

防災意識を向上

このところの秋雨前線が停滞している影響で、長雨が続いたり、台風21号が静岡県に上陸し、22号が沖を通過する中、苦労しながら工事を進めています。

さて、みなさん11月5日は何の日がご存じでしょうか？ピンときた方は、非常に防災意識が高い方ですね。そうです。『津波防災の日』です。

この日は津波避難の史実に基づいた物語「稲村の火」の出来事が旧暦安政元年11月5日（1854年12月24日）だったことから選ばれたそうです。来る『津波防災の日』は、意識して備えについ



ては、津波から身を守るには直ちに安全な場所へ避難すること、一度避難したら津波注意報等が解除されるまで安全が確認できるまで危険な場所へは戻らないことが大切です。そのため、避難経路はどこのか、判断をすることが必要です。このため、情報を知ることが必要です。このため、必要な知識を身につけておくことが大切です。このため、必要な知識を身につけておくことが大切です。



川勝知事が来現

「移動知事室」にて、川勝知事が命山の現場を視察されました。あいなく、命山の様子を見ながら、命山の必要性を確認され、津波避難施設事業を大変評価していただきました。



している場でも新しい発見があると思います。湖西市では、ハザードマップやハザードマーカなどの防災情報の提供を行っています。当現場でも、視覚的に想定浸水深及び命山の高さを実感していただけるように、実際の高さに想定浸水深を表示することにしました。これにより、防災意識向上のお手伝いが出たら幸いです。

想定浸水深
storm surges (projected)
▽ 3.2m



ハザードマーカ一見本

編集後記

秋の長雨が続き、現場の工程にも苦勞が引かれています。引き続き安全施工をお願いします。残りの5ヶ月間、引き続き協力をお願いします。